

1. 件名：荒浜側焼却設備スラッジ脱水機改造工事運転性能試験における不具合事象の対策及び工事計画に関する対応方針に係る面談（柏崎刈羽1号機）

2. 日時：令和3年9月29日 10時30分～10時50分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

照井安全審査官、中村原子力規制専門員、岩崎保安規定二係長

事業者：

東京電力ホールディングス株式会社 柏崎刈羽原子力発電所

第二保全部 環境施設プロジェクトグループマネージャー 他5名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・柏崎刈羽原子力発電所第1号機 荒浜側焼却設備スラッジ脱水機改造工事運転性能試験における不具合事象の対策ならびに工事計画に関する対応方針について

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	それでは、本日の面談よろしくお願ひしますよろしくお願ひします。
0:00:09	はい、東京電力フジマルでございます。本日は御理解いただきましてありがとうございます。8月26日に1回目の面談をさせていただきます
0:00:18	で、
0:00:19	資料についてはあの発電所のほうから説明を
0:00:33	はい、発電所アオヤギでございます。それでは、前にお渡しさせていただいております資料に基づきまして、前回の面談からの変更点につきまして説明をさせていただきますしたいと思います。
0:00:45	資料につきましては、本日の日付の資料になっておりますが、重ねから原子力発電所第1号機、荒浜が焼結見たら手だて機械の工事、運転の試験における不具合事象の対策並びに工事計画に関する対応方針についての資料になっております。
0:01:03	医療の4分の1ページに記載しております一致発生事象の内容について、またに不具合発生状況及び対策について、こちら、前回の面談から変更点がございませんので、本日分けて説明を割愛させていただきたいと思ひます。
0:01:20	続きまして4分の2ページに移らせていただきますが、サンプル三番。
0:01:26	大手計画届け出への影響について、そちらの変更の面談のご指摘事項にを踏まえまして、資料のほう生成しておりますので、こちらのほうの内容の説明をさせていただきますと思ひております。
0:01:40	変更内容につきましては、主に本文中の表の2にございます。中身の機会を修正させていただいております。
0:01:50	修正箇所のほうの説明となりますが、兵庫に工事計画届け出への影響評価の中の対象図書、こちらに2工事計画のほう、追加させていただいております。
0:02:03	工事計画のほう追加しまして、それぞれ工事計画に記載されている内容の影響評価というところをこちらの比較表に記載しました。
0:02:12	許可者につきましては、
0:02:15	今日の日中のチェック欄でございます。教科書に期待液体または固体廃棄物処理設備Ⅱ.1 廃スラッジ系主配管というところで、建屋の影響評価、右欄の右の欄になりますが、
0:02:33	今回の
0:02:34	屋外対策工事、こちらの対策で社会党案については、対策を実施するものではないということから、要目表の記載に変更がそれぞれものではないというふ

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	うな記載をさせていただきまして、影響評価としまして、影響はないと期待させていただきます。
0:02:50	またその下の欄に移りますが、こちらは今度せ、
0:02:55	拉致脱水機の機械に対する影響評価になってございますが、影響評価なんなりますがこちら選び出す堰自体の設備改造というところを今回の不具合対策では直視いたしませんので、要目表の記載に変更が生じないというところを記載させていただきます。
0:03:12	またその下の欄に移りまして、この続きまして、フラップTT値づけホッパーの気体の内容になっておりますが、こちら今回の影響評価のほうに記載させていただいておりますが、スラジー時期ホッパー自体につきましては不具合対策の
0:03:33	美観レベルスイッチスライドゲートまたへ伸縮継ぎ手のほうの回答で実施いたしますが、要目表に記載しております主要部材の改造というところが実施して対象にはなっておりませんので、4 目標持たい事項、こちらに変更がそれぞれものではないということから影響はないと期待させていただきます。
0:03:52	またその下、5 番の放射性廃棄物の廃棄施設の基本設計方針適用基準及び適用規格、こちらのほうの記載も追加しておりまして、今回の不具合対策実施に伴いましてこちらの記載内容を変更させるものではないというところ。
0:04:09	確認しておりますので、影響はないと記載させていただきます。
0:04:13	またこの下の欄、6 番の設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する次の事項というところで、こちらですね、基本設計方針の記載同様ですが、今回の不具合対策の実施がこちらの設計及び工事に係る
0:04:31	リスク管理の方法を変更するものではないというところを記載させていただきます。
0:04:37	この 2 につきましては、これ以降は前回の面談資料と同様となっておりますので、説明させていただきます、4 分の 3 ページに進んでいただきたいと思う。
0:04:50	はい。
0:04:51	業務にの次に段落を一つ追加させていただきますが、
0:04:56	またの機会の部分になっております。こちらは現行の実用炉規則において期待すべき事項となっております放射性廃棄物の廃棄施設に関わる
0:05:07	工事の方法について、2Aのところの影響評価の部分をごちらの文章で追加させていただきます。
0:05:14	読まさせていただきますが、本工事のこっち計画届け出時点では記載要求がなかったことから、工事計画届け出書には、同工事の方法は期待されていないが、今回の不具合対策により交通のほうに追加が必要となる新たな工事手順。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:32	並びに検討方法がないことから、工事の方法に影響がないことを確認したという旨をこちらに記載させていただいております。
0:05:43	本文中の主な修正事項につきましては以上となっております、4分の4ページ、5番の今後の工程また6の確認事項7の添付資料の記載につきましては変更がございません。
0:05:59	次に、添付資料の修正箇所のほうを御説明させていただきたいと思いますが、まず、添付資料の1及び添付資料の2につきましては、前回の面談から変更している方はございませんので、今度の別名は割愛させていただければと思います。
0:06:18	次に添付資料の3になります工事計画届け出に関する変更内容比較表、こちらをですね、先ほどの表2の修正に合わせまして、添付している資料をふやささせていただきますので、
0:06:34	ページ数の方が増えてございます。
0:06:38	まず33-1ページめくれています、全体が、ページ数が増えましたので32分の1という形で表題のウエノ。
0:06:49	機械を修正させていただいております。ただしこちらのページの工事計画要目表し配管の目標期待しているページにつきましては前回接していたとさせていただいてる資料と変わりございませんので、記載内容については、前回から変更がかかりません。
0:07:06	また3分の2、A3の3につきましても、前回、資料提出させていただいております。スラジ出していくの4目標、また同じ位置付けホッパーの読む協のフェーズとなっておりますので記載内容について変更はございません。
0:07:23	次に3-4ページ以降になりますが、こちらから、今回、今回の面談組の資料に追加した上でとなっております。こちら工事計画のほうに記載がございません放射線廃棄物の
0:07:38	排気設備の基本的法線適用基準及び適用規格のほうのページの写しを添付してございますが、3-4から-5、3-6と3ページにわたってこちらの資料をつけさせていただいております。
0:07:56	変更内容につきましては、先ほどの表の2で説明させていただいた通り、こちらの記載内容に対して、今回の不具合対策の実施で変更がそれぞれものではないというところがございますので、変更内容に分けて記載の変更なしと記載させていただいております。
0:08:15	次に3-7ページに移りますが、こちらが6番、設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する次の事項を示してございます。この3-7ページ以降、鉄板の、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:30	27 ページまでが、
0:08:33	こちらの資料ということで当初のデスク資料をすべて添付している形になっておりまして、
0:08:40	基本的に変更内容、右側の欄の変更内容につきましてはすべて同じことを記載させていただいておりますが、今回の不具合対策の前身伴いまして、記載の変更はございませんので、液体の変更なしと、すべてのページに対して期待させていただいております。
0:09:00	23 の 28 ページ以降に移りますが、
0:09:04	こちらはページ数が間に増えたことによって、ページ番号の降り直しをしているのみになっておりまして、中に期待しております。
0:09:15	これだけ設備に係る耐震設計の基本方針等の図面関係、またそれ以降のページにもあります図面すべてに対しまして、前回の面談内容から変わっているところはございませんので、ページ番号の振り直すというところで修正を実施しております。
0:09:32	以上の修正をしまして、エース本市業務が 3-32 ページが最終ページとなっております。
0:09:43	はい、発電所のほうから前回の名内工に修正させていただいた資料の説明について以上となります。
0:10:01	はいありがとうございました。
0:10:03	東京電力からの説明としては以上となります。御説明させていただき
0:10:09	ご質問と
0:10:10	お願い
0:10:14	はい。それでは、
0:10:19	御質問のある方はいますか。
0:10:22	はい。
0:10:25	鎖線研修についてはイワサキです。
0:10:29	あと、
0:10:30	御質問のある方はいらっしゃいますか。
0:10:34	はい。
0:10:36	それでは斜線えっと、
0:10:39	イワサキからなんですけども、
0:10:41	前回の面談でも確認させていただいたかと思ったんですけど。
0:10:48	今後の対応方針について手続きには該当しないと考えているとのことですが、これ総合認可が要るようなものでもないというお考えということによろしいですよ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:08	はい。
0:11:18	こちらの音声はいかがでしょう。
0:11:22	規制庁イワサキですすいませんちょっとこちらのネットの方がちょっと切れてしまっていたみたいで、質問は、
0:11:30	届いていますか。
0:11:52	すみません、ちょっとこちらの原子力規制庁イワサキすると、こちらの日当がちよっと不具合がありましたすいません、質問は聞き取れていますでしょうか。
0:12:05	申し訳ございません。音声途切れておりましたので、もう一度お願いできますでしょうか。
0:12:14	節原子力規制庁イワサキですねと。
0:12:17	前回の面談でも御確認させていただいたかと思うんですけれども、
0:12:22	今後三番、4分の3ページのところで今後の対応方針についてというところで、
0:12:29	と工事計画の変更届け出に係る手続きガイドしたいと考えているというふうな機械になっておりますけれども、これはそもそも認可が要するようなモチキ認可が要するようなことではないというふうに
0:12:45	もう考えているということよろしいですね。
0:12:53	発言者はアオヤギでございます。
0:12:55	おっしゃる通りでございます。別表をに對しましても、今回のこの設備の不具合対策というところが別表の工事に該当するものではないと考えてございますので、認可及び届け出どちらにも該当するものではないと考えてございます。
0:13:16	はい、規制庁イワサキです。はい、ありがとうございますと系統としましてもですねと。
0:13:22	認可が必要でないことと、手続きがも特に必要がないという。
0:13:29	変更届け出、
0:13:32	もう必要ないということで、特に
0:13:38	御会議変更が生じていることによってですね法的な手続きがいるといういらないと考えております。はい。
0:13:58	それぞれのフジマルでございます。ご意見は以上でございます。
0:14:02	その他いかがでしょうか。
0:14:10	規制庁イワサキですねと、ほかにご意見は。
0:14:14	ございません。
0:14:15	どうぞ。
0:14:17	それでは、規制庁系列すいません。1点だけ確認をしてください手続きの関係は今イワサキから申し上げた通りで、我々としても内部で検討した上で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:31	法定上の手続き不要かなと思っております。
0:14:37	ちょっと内部でその確認をする議論の中ですね。1点だけ
0:14:42	内部から意見があったんで、その点だけ確認させていただきたいんですけど今回の改造で総ページ資料のページと2号にか。
0:14:56	均圧ポート作って、ベント配管。
0:15:04	換気空調系に持っていくラインを新たに
0:15:11	設置をしていると思うんですけど。
0:15:14	ここの
0:15:16	採択のところ少し質問が内部であるからね。この新たに換気空調系のライン、要は気体廃棄物Ⅱ、
0:15:27	処理系として処理をするラインを新設追加することになってそうするとこう来配当益配当広範囲のバランスというか、分配っていう配分が変わることになって、そうすると、
0:15:43	定員9とかですね被ばく評価に影響があるんじゃないんですかみたいなことを断るかね、一応
0:15:56	私の認識としては、もともとのラインでも、
0:16:01	伴リース一次請けタンク側からは換気空調系に行くラインアップで本来そこから出すフラットやすいから発生した
0:16:13	排液とこの空気とかわかってるものっていうのは一時、
0:16:18	受けタンクに行ってそこから換気空調系に行くっていうことがもともとの
0:16:25	設計思想だったのかなと思っていて、それをその手前で気がポート作って分岐しただけなので結局、この全体のバランスとしては変わらないというふうに理解してるんですけどそれはその理解で大丈夫ですか。
0:16:44	発電所のアオヤギDF
0:16:46	今のお話いただいた内容でマツダ間違いございません。今までもですね位置付けタンクのほうから800端点ベント繋ぎまして、換気空調系のベントの配布というところはございましたので、こちらの排気の
0:17:05	排出するタイミングが寄田追記よりに座席側での配布になったというところの考えになっておりますので、設定とバランスする新たに交付今回この契約ポート設けたことで増えたりするということは肯定してございません。
0:17:23	以上です。
0:17:24	規制庁のテレイです。わかりましたありがとうございます。私から以上です。
0:17:35	はい、そのようにですねと、ほかになければ、
0:17:40	本日の面談はこれで終了したいと思いますありがとうございますときました。
0:17:48	ありがとうございました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。